

登所届

感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことができるよう、下表の感染症については「登所の目安」を参考に、かかりつけ医の診断に従い、登所届の記入及び提出をお願いいたします。

児童発達支援センターしろくま宛

児童氏名 _____

(受診日)令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日、(医療機関名) _____ において
下記感染症が診断されました。

規定の期間の経過と症状が回復し、集団生活に支障がない状態になりましたので、登所します。

令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日 保護者氏名 _____

該当に ○	疾患名	登所の目安
	インフルエンザ	発症した後 5 日かつ解熱した後 3 日経過していること 発症した日: ____ 月 ____ 日 解熱した日: ____ 月 ____ 日
	新型コロナウイルス感染症	発症した後 5 日かつ、症状軽快した後 24 時間経過していること ※無症状の場合は検体採取日を 0 日目として、5 日経過していること ※症状軽快とは、解熱剤を使用せずに解熱し、かつ、呼吸器症状が改善傾向であること 発症した日: ____ 月 ____ 日 症状が軽快した日: ____ 月 ____ 日
	水痘(水ぼうそう)	すべての発疹が痂皮(かさぶた)化していること
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから 5 日を経過し、全身状態が良好になっていること
	咽頭結膜熱 (アデノウイルス感染症、プール熱)	発熱、充血等の主な症状が消失した後 2 日経過していること 発熱、充血等の主な症状が消失した日: ____ 月 ____ 日
	溶連菌感染症	抗菌薬内服後 24 時間経過し、発熱、発疹等の症状が回復していること 抗菌薬の内服を始めた日: ____ 月 ____ 日 (午前・午後 ____ 時)
	マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること
	手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事が摂れること
	伝染性紅斑(りんご病)	全身状態が良いこと
	感染性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノ等)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事が摂れること
	ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事が摂れること
	RS ウイルス感染症	解熱し、呼吸器症状が改善して、全身状態が良いこと
	帯状疱疹	すべての発疹が痂皮(かさぶた)化していること
	突発性発疹	解熱し機嫌が良く、全身状態が良いこと